

だい かい
第2回

「キラリ☆アスリート」通信

れいわ ねん がつ にち きん みやざきけんしやう しや きやうかい
令和7年3月14日(金) 宮崎県障がい者スポーツ協会

「アスリート育成強化事業(個人競技)」に関する本年度の最後のイベント『第2回キラリ☆アスリート』を、3月8日(土)に、県南の日南市の会場を中心として開催しました。今回は第1回を上回る111名が、少しでも自分自身の競技力を高めようと参加しました。当日は、朝から小雨が降るあいにくの天気でしたが、それぞれの競技会場は、参加したアスリートの熱気に包まれていました。

この事業を通して、参加者が競技専門指導員の方々と知り合い、参加者相互で高め合う絆が生まれつつあることは、2年後に本県で開催される『日本のひなた宮崎第26回 全国障害者スポーツ大会』に向けて大きな成果の一つであると考えます。

この事業実施に当たり、御尽力いただいた関係各位、特別支援学校長会の皆様に深く感謝するとともに、学年末の慌ただしい中で、補助員として協力いただいた南九州大学、宮崎国際大学、都城リハビリテーション学院の学生の皆様に心からお礼申し上げます。

はぐくむ
ゆうじょう
友情



りくじやうきやうぎ
陸上競技

こちよい
あせ
汗



きやうぎ
ボッチャ競技



きやうぎ
フライングディスク競技



すい えい きやうぎ
水泳競技



たっ きやう きやうぎ
卓球競技



あふれる
えがお
笑顔

たかまる
ざりやう
技量

この『キラリ☆アスリート』では、各競技で年に1回著名なアスリートを招聘し、競技に取り組む姿勢や、競技力向上に向けた技術を学ぶようにしています。今回は、フライングディスク競技では岡山県立早島支援学校教諭で指導力に定評のある姫野厚志氏、ボッチャ競技では国際大会優勝経験のある本県在住の竹之内昭子氏、水泳競技ではリオデジャネイロパラリンピックメダリストの山田拓朗氏の3名を招聘して、それぞれの競技経験談を語ってもらうとともに技術指導をしていただきました。参加者は、それぞれ苦難を乗り越えて、夢の実現に向け努力してきた話に感銘を受けつつ、競技では納得できる貴重なアドバイスに目を輝かせていました。

この事業は次年度も実施します。ぜひ、仲間と一緒に自分の力をキラリと輝かせるためにも継続して参加していくことを願っています!!